

オリーブの会通信

2020年8月1日

発行：KHJ 香川県オリーブの会

〒760-0043 高松市今新町4番地20

連絡先 TEL 087-802-2568

<http://khj-olve.com/>



近日のコロナウイルスの感染拡大は、当初から予測されていた第二波の襲来の様相であります。皆様におかれましてはくれぐれもお気をつけ下さい。

前号でも触れましたが、令和3年4月施行予定の改正「社会福祉法」の基でひきこもりに対する制度面での大きな変革がなされようとしています。

この状況下で県内各市町の動向を個別に調査したところでは、一部を除き国の動向さえも十分キャッチできていないという大変憂慮すべき状況にあることが判明しました。

当会の調査終了後の7月下旬に厚労省が全国各市町村に関連文書を発信したとの情報もありますので、この機を逃さずあらゆる手段・手法を用いて各市町村に新年度から事業実施をお願いしていきます。

これまでは高齢者支援、障がい者支援、生活困窮といった社会的課題は分野ごとに対応窓口が分かれていましたが、改正社会福祉法では複合的な問題については分野を超えて包括的・重層的な支援体制の整備すべきことがうたわれています。

とはいえ、任意事業であるためこの機に手を挙げた市や町だけが新年度から、ひきこもりの複合的な課題について、その支援として次の3つの支援を実施していくこととなりますが、手を挙げない市町は従来と何も変化がありません。

① 相談支援

市町村で断らない相談支援体制を創設。訪問支援を含む継続的な伴走型の支援体制の構築（ワンストップ型の相談窓口機関の設置と支援体制の整備）

② 参加支援（つながりや参加の支援）

本人や家族の困り事や要望に対する様々な社会参画・つながりや参加の支援の強化。独り暮らしなどの居住支援や居場所事業、就労支援などを多機関が協働し連携して関わっていく。

③ 地域づくりに向けた支援

断らない相談支援や参加支援を強化していくために、多職種・多機関が協働していく、

いわゆるプラットフォームの創設。

*このプラットフォームには当事者団体としてKHJ各支部・家族会も参加し、相談支援や参加支援の一端を担う有効な地域資源として期待されている。

この度の大きな変革は、これまでひきこもり相談を求めても窓口をたらい回しにされて、結局制度の狭間で何のサービスも受けられない。そういう負担や徒労感をなくしていく方向性が今回の「改正社会福祉法」の根幹であり、このことは私たちKHJ家族会が長く国に対して要望してきたものでした。

従って、当会に今求められることは、私たち会員が生活するこの香川県の8市9町がこの機に手を挙げて新年度から実施に踏み切っていただくために最大限の努力をしていくことです。

第216回月例会ご案内

日 時	2020年8月23(日) 13:30~16:30 (受付:13:00~)
場 所	かがわ総合リハビリテーションセンター 「福祉センター」 2階 第1・2研修室 〒761-8057 高松市田村町1114番地 Tel:087-867-7686
内 容	☆一部 13:30~ 会の諸報告 13:35~15:00 講演 演題「まるごと福祉相談員の経験を通して知ったことやりたいこと」 講師 野崎 ^{あや} 文氏 講師プロフィール 高松市社会福祉協議会に勤務し、市民が福祉の悩みについてどんな相談でもすることのできる「まるごと福祉相談員」として高松市が実施する業務に携わっています。 *当日ご出席いただく高松市社会福祉協議会 地域共生社会推進室長 森谷正伸氏には事業の概要等についてお話しをお聴きします。 15:00~15:15 休憩 ☆二部 15:15~16:30 グループ別 話し合い

第 217 回月例会ご案内

日 時	2020 年 9 月 27 (日) 13:30~16:30 (受付: 13:00~)
場 所	<p style="text-align: center;">かがわ総合リハビリテーションセンター 「福祉センター」 2階 第1・2研修室</p> <p style="text-align: center;">〒761-8057 高松市田村町 1114 番地 Tel: 087-867-7686</p>
内 容	<p>★一部 13:30~ 会からの諸報告 13:35~ DVD 視聴による研修 テーマ「発達障害(自閉スペクトラム症、注意欠如・他動症)など」 ひきこもりと病理の関係についての学習という観点で、NHK 福祉ビデオ等などから最適なものを選定中です。 ・現在の候補は、信州大学附属病院精神科医師 本田秀夫先生</p> <p>15:00~15:15 休憩</p> <p>★二部 15:15~16:30 グループ別 話し合い</p>

・「かがわ総合リハビリテーションセンター」は新型コロナウイルスの感染防止対策のため、入場者数が第1研修室:30名、第2研修室:20名に制限されています。

7月26日の例会について

前月の例会は、高知県の KHJ「やいろ鳥の会」から副会長石川 智氏（ファイナンシャルプランナー）をお招きし「ひきこもりの家族・当事者それぞれのライフプラン」と題してご講演をいただきました。石川さんのファイナンシャルプランナーとしての目的意識は明確で「ライフプランを経済面からサポートして結果的にライフプランを実現すること」とのことで、お話しも大変すっきりしていました。

ご自身もこれまで、必ずしも順風満帆ではなく様々な事態に直面し今があり、現在もその渦中にありながらも、私たちひきこもりの子どもがいる家族また当事者にとって極めて示唆に富んだ貴重なお話を聴くことができました。

課題を先送りするのではなく今ある現実をベースに、必ず到来する高齢期、介護を受けざるを得なくなる事態に直面するまでに「自分の夢の実現を叶えつつ」考えておく・すべきことを教えてくれた感があります。

レジュメは46コマと質・量共に豊かな資料をいただきました。出席者の一部からは聞き流しでは勿体ないから振り返り（復習）をもう一度やりたいとの希望も上がり、アンケートの集約結果では大変意義ある研修会となったという方が大多数を占めています。



【今月以降の各会等の予定】
(相談窓口・傾聴サロン)

内 容	月	日	曜	時 間	担 当
ひきこもり相談窓口 (来所相談も可) ※先ずは ☎ 087-802-2567 をお待ちしております — 第5土曜日は全て休みです —	8	2、9 16、23	土	10:00~16:00	加藤ほか
	9	6、13 20、27	土	10:00~16:00	加藤ほか
ひきこもり当事者傾聴サロン ※連絡先: ☎ 087-802-2567 — 第1・3土曜日に行います —	8	1、15	土	13:00~16:00	サポーター登 録者・平野
	9	5、19	土	13:00~16:00	サポーター登 録者・平野

(注) コロナウイルス感染防止のため、中止していたひきこもり当事者傾聴サロンは
6月から再開しています。

初めて参加される方は、(☎ 087-802-2568) オリーブの会まで予めお電話ください。

(運営委員会等)

内 容	月	日	曜	時 間	摘 要
第3回運営委員会	8	15	土	13:30~16:30	
第4回運営委員会	9	19	土	13:30~16:30	
第5回運営委員会	10	17	土	13:30~16:30	
第6回運営委員会	11	21	土	13:30~16:30	
第7回運営委員会	12	12	土	13:30~16:30	

・11月24日(火)頃の日を選定し事務所兼居場所の一斉清掃を会員にも呼びかけ実施。

*ポパイの会(居場所活動)予定は、別途印刷の同封のパンフをご活用ください。

*「オリーブの会女子会・家族会 in みとよ」も7月から再開していますので是非多くの
方々の参加を期待しています。

・女子会は第1・3水曜日、家族会は第2火曜日です。

・開催場所は三豊市 たかせ人権福祉センターに変更となっています。

お知らせ

○本部主催の「KHJ ひきこもりピアサポーター研修」がオンライン方式で①8月27日から4
日間コース ②「ぎゅっと圧縮コース」9月21・22日のコース いずれかの希望選択制で
実施されます。ご希望者は松本(080-1991-7625)まで8月9日迄に至急申出下さい。

以上